



インドにもどこにも原発を売るな

第4回原発輸出反対国際連帯シンポジウム

- インドへの原発輸出のための日印原子力協定（以下、「協定」）承認案は、6月7日参議院本会議で与党議員の賛成で可決しました。多くの参考人や野党委員から「協定」の持つNPT形骸化、核拡散などの問題が追及されたにもかかわらず、政府側は具体的に答えることなく、「NPTの枠外にあるインドを実質的に取り込む」とする答弁に終始しました。私たちは、22団体・個人と共に「日印原子力協定国会承認反対キャンペーン」を構成し、議員への働きかけ、院内集会、国会傍聴、請願署名、FAX行動に取り組んできました。
- 約8,000名の請願署名やFAX行動などの力で安易な承認を許さず、6月6日の参議院外交防衛委員会の6項目決議が勝ち取れたと思います。
- 7月30日のシンポジウムでは、こうした運動の成果を確認するとともに、協定発効までとことん抗議する行動、そして、インド現地の原発反対運動を闘う市民との連帯を強化しつつ、原発輸出反対の大きな運動にしていくための討議を行います。
- シンポジウムは、「2017ZENKOin 東京」の分科会として開催します。皆さまのご参加をお願いします。
- また、7月28日（金）には、「ワンディ・アクション」として午前中に原発メーカーへの要請、外務省交渉を実施します。こちらにもご参加ください。

日時：7月30日（日）9:30～12:30

**会場：シアター1010（足立区文化芸術劇場）
講義室2（下図参照）**

内容：●報告「日印原子力協定」反対運動の成果と今後の方針

- パネリスト：福永正明氏（岐阜女子大学南アジア研究センター客員教授）他
- インド現地からの報告（予定）



**参加費：前売り料金⇒当日のみ一般 1,200円、
非正規、学生、障がい者、無職 800円
【29日（土）の全体集会を含む2日券は、2,000円、1,200円、当日券は200円アップ】**

<連絡先> コアネット

（戦略ODAと原発輸出に反対する市民アクション）

◆関西圏：三ツ林安治（TEL090-8382-9487）

◆首都圏：山口兼男（TEL090-8455-5352）

